



《介護保険事業》
居宅介護支援
(ケアマネジャー)

昨年度の振り返りと今年度の抱負

振り返り

- ◎医療との連携（入退院時に病院職員との連携・受診同行・訪問看護事業所との連携等）に努めました。
- ◎平成30年4月に法改正がありました。改正に基づく研修に参加して知識を深め、利用者様にわかりやすく説明し、安心して介護保険サービスが利用できるようにしました。

抱負

- ◎ケアマネジャー1人1人が「健康管理」に努めるようにします。
- ◎リハビリ専門職との連携をさらに図ります。
- ◎住みなれた自宅で最後まで暮らし続けるために、医療・介護関係者等との連携を促進していきます。
- ◎ご本人の持っている力を十分に引き出し、その力が維持向上するように支援します。



事務局スタッフ

今年度の抱負

スタッフが働きやすい環境をつくれるように心がけます。



賛助会員募集

ほっとあいの活動趣旨に賛同して
ご寄付くださる会員の方です

- ◎個人会員：1口 3,000円以上
- ◎法人会員：1口 10,000円

ボランティア募集

土曜サロンや、ほっとあいの家でお話しボランティアをお願いします

協力会員募集

助け合いの活動者(ファミリーサポート)、お掃除・食事作り・草取り等

随時、スタッフ・職員にお声掛け下さい

★各事業の担当者がご相談を承ります★

特定非営利活動法人 ほっとあい

〒989-1241 宮城県柴田郡大河原町字町 279 番地 1

TEL: 0224-52-8555 FAX: 0224-52-8557

e-mail: hoti@dream.ocn.ne.jp URL: http://www.hoteye.net/



《介護保険事業》
通所介護
(デイサービス)

昨年度の振り返りと今年度の抱負

平成30年度は、利用者のみなさんをお迎えする職員の交代が進んだ一年間でした。新たな年度では、利用者のみなさんが安心して穏やかに過ごせる体制を整えてまいります。



発行 - ほっとあい広報委員会

ほっとあい通信

「ほっとする」「あったかい」「助け合い」「愛」これが「ほっとあい」の名称に込められた思いです。多くの住民の皆さんとの出会いと喜びをエネルギーに替え、様々な人々がそれぞれの視点で関われる、人間性の溢れるほっとあいは、新しい地域福祉の担い手として活動してまいりました。誰にとっても「二度とない人生」です。共に支え合って「その人が望むその人らしい生活」を支援していきましょう。

日本財団より福祉車両の寄贈

日本財団から福祉車両の寄贈をいただきました。これまでほっとあいでは平成14年に同じく日本財団から寄贈いただいた福祉車両（スバルサンバー）が稼働してまいりましたが、使用期間が長くなったことから車両の交代の準備を進めておりました。おかげ様でスバルサンバーは平成31年3月をもって引退となります。これまで約6万キロを利用者のみなさんとともに走ってまいりました。新たな車両はホンダN-BOXです。息長い活躍を期待しています。

